令和8年10月21日発行

のり漁場栄養塩情報（第５報）

宮城県のり養殖安定化対策本部

栄養塩分析の結果（のり研幹事等提供サンプル）をお知らせします。

漁場名	採取月日	水温（℃）	三態窒素（μg-at/L）	リン酸態リン（μg-at/L）	備考
矢本 中航路1	10月15日	20.0	18.0	0.9	
矢本 中航路9	10月15日	20.0	11.4	0.7	
矢本 中航路20	10月15日	20.0	14.1	0.8	
小竹	10月15日	21.0	3.4	0.4	
新免	10月16日	20.1	14.9	0.3	
生草	10月13日	－	1.2	0.2	
生草	10月15日	21.0	2.6	0.3	
生草	10月16日	19.0	1.9	0.2	

生産期の栄養塩濃度の基準

- 三態窒素は、5 μg-at/L以上で色調が維持され、3 μg-at/Lを下回ると色落ちする傾向にあります。
- リン酸態リンは、0.23～0.45　μg-at/Lがノリ養殖に最低限必要な濃度（水産用水基準）となっています。

- 本情報は、漁場環境の把握だけでなく、データを蓄積することにより、気象・海況と栄養塩濃度の増減、ノリの品質等の関係を解析するためにも必要となる重要なものです。

のり研幹事情報及び栄養塩サンプルの積極的な提供をお願いいたします。

※栄養塩分析用の海水はサンプルチューブの8分目を目処に入れて凍結してください。チューブいっぱいに海水を入れて凍結するとチューブが破損し、分析できなくなります。

※サンプルチューブは新しいものを使用してください。チューブの内側が汚れていると、栄養塩濃度の値を正しく測定できません。

・次回の発行は10月28日(水)に予定しています。サンプル海水は前日の10月27日(火)までに宮城県水産技術総合センターに届くよう、お願いいたします。

・本情報は、宮城県水産技術総合センターのホームページでも御覧になれます。
URL　https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/

調査機関及び問合せ先 TEL

宮城県水産技術総合センター：0225－24－0130
宮城県仙台地方振興事務所水産漁港部：022－365－0192
宮城県漁協（七ヶ浜町水産振興センター）：022－357－2543